

ふだいっ子

普代村立普代小学校
校報 2018 No.14
平成 30 年 12 月 21 日発行
Tel:0194-35-2550 Fax :35-2566

北緯40度の
地球村 東端の国

二学期・終業式

12月21日(金)、終業式を迎えました。式の中で代表三名(1年工藤颯真さん、3年畠山茉白さん、5年鎌倉末琥斗さん)が、二学期の成果の発表と冬休みや来年度に向けた決意を話しました。

これから冬休みを迎えます。健康で安全に留意をして過ごすこと、家族とクリスマスや年末・年始を有意義に迎えること、そして、三学期には、「ふだいっ子」みんなが元気に登校して欲しいと思います。



新執行委員会

12月6日(木)、立会演説会が行われ、平成31年度の児童会新執行委員会役員が決まりました。



これから、明るく仲の良い普代小学校を目指していく意気込みを、演説会の参加者3年生以上の児童に一生懸命語りかけました。普代小みんなのために立候補したリーダーです。リーダーの頑張りを支える「ふだいっ子」達にも期待しています。

クリスマスプレゼント贈呈式

今年も「うみうの会」(宮城建設、小山組等、工事安全協議会)の皆さんから、子ども達にプレゼントの贈呈が行われました。例年、工事に関係する地区・普代村への感謝のイベントとして行っている行事です。プレゼントを1年生や各学年代表が受け取り、児童を代表して6年金子遥夏さんがお礼の言葉を述べました。



「ずっさい、エソソーも登場…」

5年生・海づくり少年団 荒巻鮭づくり

12月6日(木)、この冬一番の寒さ、小雨も降り冷え込んだ中、新巻鮭づくりの二回目、前回の作業で塩漬けにした鮭を水で洗い流す作業を行いました。はじめに、漁協の三船さんから実演を交えて丁寧に教えていただきました。保護者ボランティアさんなどの指導のもと、鮭の塩やぬめりのある部分を触って確かめ、冷たい水を流しながら、たわしを使って洗い落としました。子ども達は、洗い終えた鮭の腹部を広げて干すまでの作業まで、黙々と真剣に行いました。

最後に、三船さんから「おいしい鮭を楽しみにしてください。」とお話がありました。学期末にそれぞれが家庭に持ち帰り、食卓に色を添えることでしょう。



「寒風にさらして…」



「三船さんからの説明…真剣です」



「水洗いの様子」



「鮭を干す所へ…」

まちたんけん・2年生

12月4日(火)、2年生が「発見！普代村のいいところ」の学習で、まちたんけんに出かけました。消防署、役場、上神田精肉店の三カ所をグループに分かれて取材してきました。消防署で救急車や消防車を見せられたり、役場の屋上から普代村の様子を見たり、上神田精肉店さんでメンチカツを試食させてもらったりしました。

お忙しい中で訪問を受けていただき、子ども達はそれぞれの職場で、仕事の大変さ、やりがいなどを取材してきました。学級で新聞などに学んだことをまとめる予定になっています。ご協力ありがとうございました。

「装備を体験、
消防車の説明など…」



「役場で集合写真」



「上神田さんでは、
おいしいメンチカツの試食も…」



プロ野球選手訪問



「ボールの握り方、
投げ方を教えて
もらいました」



「サインにも応じて
くださいました」

12月14日(金)、日本プロ野球機構を通じて、ヤクルトスワローズ現役選手、岩手県出身の風張 蓮（かざはり れん）投手が普代小を訪問して6年生に授業をしてくださいました。体育館でキャッチボールなど体を動かす活動をした後、教室で体験談などをお話ししていただきました。風張選手への質問の時間では、練習で気をつけていること、勝つためにはどうするか…などを聞きました。風張選手からは、最大の球速（152km）、勝つためにみんなで気持ちをそろえることなどを話していただきました。



「風張選手の自己紹介」



「風張選手を囲んで集合写真」